

## 小児感染症発生状況

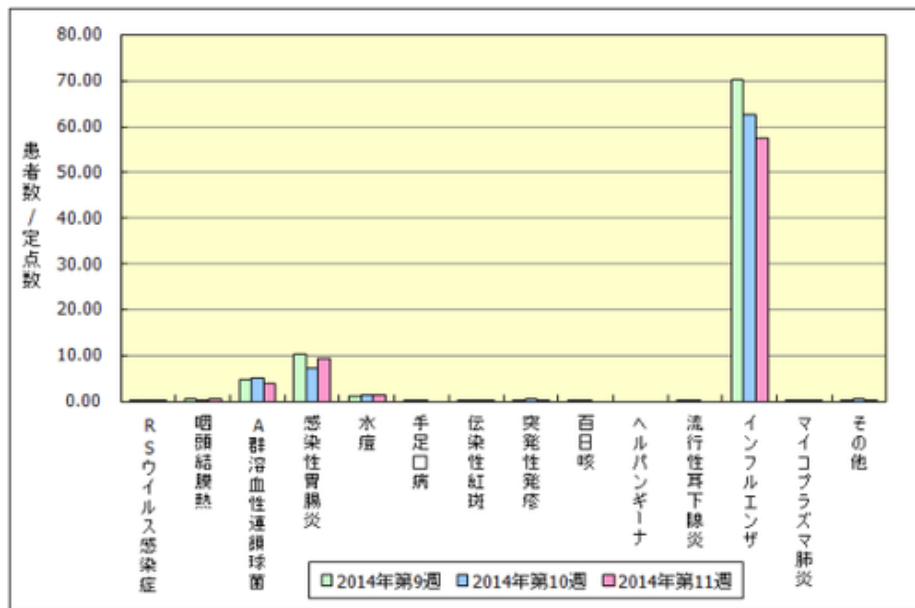
### 第11週(3月10日～3月16日)の集計結果

#### コメント

##### 【今週の傾向】

○インフルエンザは、定点あたり57.4と前週に比して若干減少しましたが、昨年同時期の約16倍の報告数となっています。

内訳は、A型57名、B型727名、A・B両方陽性7名、臨床診断12名です。  
こまめな手洗い、適度な換気、咳エチケットを心掛けましょう。



第11週疾患毎発生状況グラフ

	2014年 第6週	2014年 第7週	2014年 第8週	2014年 第9週	2014年 第10週	2014年 第11週	中央北 部	西部	東南部	みなみ 野
RSウイルス感染症	4↓	4→	1↓	2↑	1↓	4↑	3	0	0	1
咽頭結膜熱	9↑	4↓	0↓	5↑	2↓	5↑	1	1	2	1
A群溶血性連鎖球菌	56↑	44↓	48↑	67↑	71↑	53↓	19	9	16	9
感染性胃腸炎	163↓	90↓	115↑	143↑	101↓	131↑	68	30	26	7
水痘	17→	10↓	4↓	15↑	19↑	19→	8	3	8	0
手足口病	1↑	0↓	0→	1↑	1→	0↓	0	0	0	0
伝染性紅斑	2→	1↓	3↑	2↓	2→	3↑	0	0	1	2
突発性発疹	4↓	3↓	6↑	3↓	6↑	2↓	0	1	0	1
百日咳	2↑	1↓	0↓	3↑	1↓	0↓	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	0→	0→	0→	0→	0→	0→	0	0	0	0
流行性耳下腺炎	4↓	0↓	2↑	2→	1↓	0↓	0	0	0	0
インフルエンザ	1002↓	691↓	771↑	982↑	878↓	803↓	185	262	218	138
マイコプラズマ肺炎	0↓	0→	1↑	1→	2↑	4↑	0	0	0	4
その他	4↑	0↓	0→	3↑	6↑	1↓	0	0	1	0

第11週疾患毎発生状況表

第11週	RSウイルス	咽頭結膜熱	A群溶血性連鎖球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	インフルエンザ	マイコプラズマ肺炎	その他
～5ヶ月	3	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	3	0	1
～11ヶ月	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	7	0	0
1歳	0	2	0	15	1	0	0	0	0	0	0	35	0	0
2歳	0	0	1	8	0	0	0	0	0	0	0	33	0	0
3歳	1	1	3	11	6	0	0	0	0	0	0	40	1	0
4歳	0	1	9	16	4	0	0	0	0	0	0	72	0	0
5歳	0	0	8	14	1	0	2	0	0	0	0	90	1	0
6歳	0	1	11	13	2	0	0	0	0	0	0	88	1	0
7歳	0	0	6	8	3	0	0	0	0	0	0	71	0	0
8歳	0	0	5	10	1	0	0	0	0	0	0	49	0	0
9歳	0	0	3	9	0	0	0	0	0	0	0	51	0	0
10～14歳	0	0	6	13	0	0	1	0	0	0	0	176	1	0
10～12歳												127		
13～14歳												49		
15～19歳	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	23	0	0
20歳以上	0	0	1	8	0	0	0	0	0	0	0	65	0	0
合計	4	5	53	131	19	0	3	2	0	0	0	803	4	1

第11週年齢別発生状況表

#### 地区ブロックの分け方

- ・ 中央・北部  
本庁、石川事務所、加住事務所、北野事務所管内
- ・ 西部  
元八王子事務所、川口事務所、恩方事務所、浅川事務所、横山事務所、館事務所管内
- ・ 東南部  
由木東事務所、南大沢事務所管内
- ・ みなみ野  
由井事務所